

目標達成計画

目標達成計画は、

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議を通して地域の方との関わりが増えてきているが、地域の一人としての日常的な交流が出来ていないように感じられる。	地域の一人として積極的な交流に取り組む。	町内の行事や清掃活動の参加等、入居者様と一緒に参加出来る事を職員にて話し合い、取り組む。	12ヶ月
2	10	日頃から、家族様との情報共有や意見・ご要望をお聞きしているつもりでも、お会いしてゆっくりと話が出来ていない家族様もいらっしゃる。	『その人らしくあるがままに』の理念に基づき、入居者様、家族様の思いを活かす取り組みをする。	『華里だより』と入居者様の個々の状況をご家族にお伝えする文書を工夫し情報を発信するとともに、行事や運営推進会議、家族会へ参加して頂けるように工夫する。又、ご要望・意見など頂いた時は速やかに行動する。	12ヶ月
3	37	火災や災害などの緊急時の地域の方との救助体制・協力体制が不十分である。	災害時の救助、協力体制を明確にする。	施設での消防訓練など、地域の方にも声掛け行い連絡網を作成し自衛消防隊の組織化を図る。地域の青年団を中心とした協力体制を築く。	12ヶ月
4	25	気づきノートを用いて、職員一人一人が入居者様の思いなどに気づいたことを書く様になっているが、有効に活用されていないと思われる。	気づきノートを有効活用する。	気づきノートを毎月1回チェックし、入居者様のニーズやご要望、生活課題を確認するとともにその人らしさや生活が分かりやすく書きやすいように、職員間にて話し合い工夫する。	6ヶ月
5	40	その人らしい生活をして頂いて行けるように努力しているが、日々の入居者様の表情やお気持ちが十分に記録されているとはいえない。	その人らしく暮らしているのか、楽しまれているのか等、読んでわかる記録を書く。	介護記録に残すべき内容を明確化し職員に徹底するとともに、定期的にミーティングを開催し記録内容から入居者様の日々の暮らしのご様子、表情、ご要望などを確認する事によって、記録内容の充実を図る。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。